

東北ダンプ



【発行】全日本建設交通一般労働組合(略称・建交労)東北ダンプ支部
〒963-8025 郡山市桑野2-3-2

建交労福島ダンプ内

2025年6月1日発行 NO.36

TEL024-933-4511 fax024-921-1868

Email: fukusimadanpu@mtj.biglobe.ne.jp



鳥海山(秋田県羽後町 2025.5.19)

国土交通省本省と交渉

5月16日(金)に国土交通省本省とダンプの問題で交渉しました。前段、全国で集められた国土交通大臣あての署名約5000筆分を提出しました。署名活動は、日本国憲法第16条の請願権に基づく行動です。(下の写真:全国ダンプ部会の昆部会長が署名簿を国交省職員に手渡す)

ダンプの現状を訴え、改善を求めることができるのは建交労だけです。今後も全国の仲間とともに、東北ダンプ支部として署名活動を真摯に取り組んでいきましょう。

その後、あらかじめ提出していた要請項目について国交省の回答があり、その中で主要な要請項目について意見交換をしました。使用促進闘争における指導事項の徹底では、出席した荒井工事監視官から指導事項(建交労の優先使用)について、『遵守しない受注者に対しては、指導の徹底をしていく。今年も、事務連絡文書を各整備局あてに出して、発注者として工事の受注者に対して法令遵守を促していく』という発言がありました。



また、ナンバー問題では組合側は「白ナンバー＝違法は間違いであり、ダンプ規制法に基づく自家用ナンバーは、何ら問題がないこと」を丁寧に説明し、認識を深めるよう求めました。

使用促進闘争奮戦記(第2弾)

犬小屋とか鶏小屋でも作ってればいいんだ!

ある県の地元業者で、建設業協会内で有力な会社と交渉しました。この会社には、3.11大震災発生後から「ダンプ規制法第12条団体の優先使用措置を取らないとまずいですよ」と何度も訪問していました。過去14年間、一度も優先使用措置を取っていない会社です。



前回訪問時に「次回は社長と会わせてくれ。社長と会って、私が社長を説得できなかった時は二度と会社を訪問することはないから」と言い残して別れました。社長が会うとの返事があり、この日の交渉となったものです。行ってみると、社長は勿論ですが、会長(前社長)も同席していました。建交労への対応は社長に任せられないとの判断だと思います。

原則的な説明と、大手ゼネコンや県内他社の対応についても精力的に説明しましたが、結論は「長年の協力業者のダンプが居るから、現場でダンプが足りない時に建交労に来てもらう」との筋違いの回答です。地域で何十年も建設会社を経営していると、子飼いのダンプ事業者が居ることは、建交労も理解しています。この仕組みの下では、ダンプの単価は永遠に上がらないので、誰に対しても正面からものを言う建交労が優先使用の対象となっています。

「協力業者が居るから～」繰り返すので、私も頭に血がのぼり「あなたの会社は公共工事など請け負う資格はないんだ。犬小屋や鶏小屋なら民間工事だから、それを請け負っていいんだ。500円ぐらいの利益は出るだろう」と発言しました。相手もこちらに負けない大声で怒鳴り合いましたが、10分も過ぎると、お互い冷静な話し合いに戻り、相手からは「優先使用措置を取らないとは言わない。もう少し待ってくれ」との回答がありました。別れ際にも、お互いの大人げない態度を恥じて、前向きな話の下、和やかに終了しました。

使用促進闘争は、建交労の事情もあれば、相手側にも様々な事情があります。恐らく「単価は4万円で良い」と建交労が言えば、すぐにでも使うでしょう。「単価の57,000円は譲れない」となると、地元ダンプとの相当の価格差が生じるので、建交労は使いたくないというのが本音です。建交労の闘いは単価闘争ですから、相手側と折り合いをつけるのは大変ですが、ここが労働組合の本当の姿ですから、私たちも単価にこだわらない活動をすれば、組合を名乗る資格はないと思います。がんばろう! (M)

晴釣雨読(せいちょうどく)

「八甲田連邦のブナ原生林に囲まれた溪谷に30代から年に2度の釣行記である。林道走行1時間、林道から溪流沿いの天場まで1時間ほど、天場から1時間弱歩いた地点から釣り開始になる。釣行と休憩を繰り返し、帰り時間の頃合いを見て納竿し帰路に向かった」までが、前回投稿のあらすじである▼帰路、濃霧の源流を登り始めて少し時間が過ぎてから気づいた。体の重く足がいつも通りに動かない? 疲れのせいだろうと、相棒へ休憩しようと呼び、川渚の樹木をかき分けリュックを置いて腰を下ろし周りを見渡す。ドキッ、見た事のある景色に驚き、何度も見渡す。驚きと言うより不気味な光景に背筋が凍りついた。相棒も気づいて、顔見合わせ茫然となる。繰り返し周囲を見渡すが間違いない、かなり移動したつもりが出発点に戻されている▼あまりにも不可解な出来事を前に不安を抱えながら、心では有り得ない、有り得ないと念仏のように繰り返しつつやきながら、また溪流を登り始めて間もなく「ギアギア? ギアギア?」いや「グワッ? グワッ?」であろうか何とも不可解で薄気味悪い? 声が聞こえた。一瞬、鳥の群れの声だろうかとも思ったが、相棒に視線を向けると、やはり何か聞こえたのであろう? 異変を察知したのか? トレッキングポールを空高く振り上げ、仁王立ちして、鬼の形相をして大声で叫び私を見つめている。すぐに私の方から相棒に近寄った。声が出せないまま目を見合わせ立ち止まる。心臓の鼓動はドクン、ドクン全身に響き亘って、膝の力が抜け足元がおぼつかないまま立ち尽くす▼相棒が「帰ろう」帰ろうと震えた声で独り言のように小声で震えながら「また、聞こえるぞ!! あれはなんだ?」……「猿ではないよなあ」……「違う? 違うよなあ」……「なんだべなあ?」……「人の声だなあ」……想像をめぐらせ!!? 顔色が見る見るうちに青ざめ、私に近寄り顔を覗き込む。震え声で「違う? ……違うって言うてくれ?!」と自分に言い聞かせているのだろうか? 震え声で何度もつぶやき私にすり寄っていきなり腕を強く掴み!! 離そうとしない。私も返す言葉を失ったまま茫然と立ち尽くす▼それからわずかな時間が流れ二人は息を吹き返し立ち上がって上流へ歩き始める。ほどなくして、また、不気味な声が誰かを呼び寄せるように響き亘る。二人は必死で溪谷を脱出しようと夢中で斜面を歩き続けようやく車に辿り着いた。この出来事を別の釣り人も遭遇したと聞く。未だ、謎は解けないまだまだ。

高橋溪峰

第96回郡山地区メーデー集会に参加

晴れ上がった5月1日、「労働者の祭典」メーデー郡山集会が郡山駅前でも18時から100名規模で行われました。

平日の開催でしたが、近場の仲間に声を掛けて専従含め計12名が集まりました。(写真右)

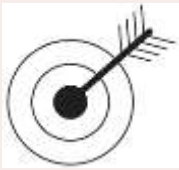
この機会を捉えて「ダンプの国交大臣への署名」と「インボイス制度廃止の請願署名」の呼びかけを行い、会場参加者にペンをとってもらい署名していただきました。

集会ではアピールコンテストに出てもらえないかと事務局から話があり、参加を想定していませんでしたが、急きょ分会で参加することになりました。コンテストでは建交労含め5単組から30秒のアピールが行われ、全員で壇上にあがり組合の紹介と一言「ここにいる仲間の平均年齢は40代です。様々な闘いに奮闘して行きたい」と述べました。特にこれと言って準備はしてなかったアピールだったのですが、審査の結果、「最優秀賞」を頂くことができました。審査員に「平均年齢40代」という言葉がインパクトを与え、最優秀賞に結び付いたようです。

集会後、デモ行進をして無事に終えることができました。東北各地のメーデーに参加した仲間の皆さん、ありがとうございました、そしてお疲れ様でした。



りんごの花



時の的

飯田光徳 社会福祉法人「野の花福祉会」

トランプ批判高まり意識は米国からアジアへ

トランプ米大統領就任100日。関税戦争、移民の追放、大学の飼いならし、連邦政府の構造調整、予算の大幅削減など、就任後の諸政策は内外で激しい反発を引き起こしている。

トランプ批判は高まり早くも彼の「弾劾」が取り沙汰される。4月19日には、米国全域でトランプ批判の約700のデモが行われ、サンフランシスコのビーチでは数百人の市民が砂浜に「弾劾せよ、そして罷免せよ」との人文字も…。民主党の複数議員も「弾劾すべきだ」と公言し始めた。

ある経済誌は「トランプが確実に引き下がったケースはウォール街が圧力をかけた時」と。57 カ国への相互関税を発表し、株が暴落、米国債が投げ売られ、トランプは4月9日、相互関税の実施から 13 時間後に中国以外の国に対する 90 日猶予を発表。FRB(米連邦準備制度理事会)の議長辞任へ圧力をかける発言で、またも株、国債、ドルの価値がすべて暴落。これに対し 22 日、中国への関税引き下げを表明。トランプを止められるのは弾劾よりも市場か。

関税戦争は日本の米国べったりの在り方に一石を投じ、少なくない国民はシフトを米国からアジア諸国へと転換すべきと考え始めた。

そういえば、中国革命の父・孫文は日本での演説で、「大アジア主義」を唱え、「国の違いを超えアジアの諸民族の連帯・団結によって、西洋列強のアジア侵略に対抗しよう」と訴えた。「今後、日本が世界文化の前途に対し、西洋の覇道の手先となるのか、あるいは東洋の王道の守り手となるのか。それは日本の国民が慎重に考慮すべきものです」と警鐘を鳴らした。これは百年前の話である。



第32回全国ダンプキャラバン東北行動

6月23日から27日まで国交省河川国道事務所や県などの工事発注者、建設業協会、県警などに対して全国ダンプキャラバン東北行動が実施されます。これはダンプの単価の引き上げ、交通安全の実現、ダンプ規制法の制定趣旨及び目的達成にむけて、使用促進措置が個別の工事で実現し、適正な単価(今年度からは1日常用単価・税抜きで57,000円)で使用されることを求めて、毎年行われています。

以下の日程で予定が組まれています。仲間の皆さん、積極的に参加しましょう。

郡山スターホテル宿泊

6月23日(月)

- 08:40～ 集合・打ち合わせ
- 09:00～09:50 国交省郡山河川国道事務所
- 11:00～12:00 国交省福島河川国道事務所 (昼食)
- 13:00～14:00 福島県土木部・農林水産部
- 14:00～14:20 福島県警本部(福島分会は解散)
- 16:00～17:00 国交省山形河川国道事務所
- 17:10～17:20 山形県行動総括集会

仙台事務所宿泊

6月24日(火)

- 08:40～08:50 県庁ロビー集合・打ち合わせ
- 09:00～09:50 宮城県庁 土木部
- 10:00～11:00 国交省東北地方整備局
- 11:20～11:40 宮城県警本部 (昼食)
- 13:00～14:00 ネクスコ東日本東北支社(JR 仙台イーストゲートビル)
- 14:30～15:30 国交省仙台河川国道事務所
- 15:40～15:50 宮城県行動総括集会

クオードイン yokote に宿泊

6月25日(水)

- 09:00～10:00 国交省湯沢河川国道事務所 (昼食)
- 13:00～14:00 国交省鳥海ダム工事事務所(由利本荘市水林)
- 15:30～16:30 国交省秋田河川国道事務所
- 16:50～17:00 秋田県警本部(免許センター隣の交通指導課)
- 17:10～17:20 秋田県行動の総括集会

ホテルエースに宿泊

6月26日(木)

- 09:00～10:00 岩手県県土整備部
- 11:00～12:00 岩手河川国道事務所 (昼食)
- 14:00～15:00 北上川ダム統合事務所(盛岡市下厨川四十四田)
- 15:10～15:20 岩手県行動の総括集会

スマイルホテル青森に宿泊

6月27日(金)

- 10:00～10:40 青森県建設業協会
- 11:00～12:00 青森県県土整備部
- 12:10～12:20 青森県行動の総括集会

